

令和8年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①新学習指導要領を踏まえた効果的な学習指導を進めることにより、ものづくりの現場や新たな社会 (Society 5.0) で求められる、職業人としての専門的かつ実践的な技術・技能と、それを支える基礎的学力の着実な定着を目指す。</p> <p>②特別活動への取組から、他者との協働を進める上で必要となる資質と能力を育成する。</p>	<p>①生徒一人ひとりの資質・能力に応じた「きめ細かい指導」を徹底し、確かな学力の定着を図るとともに、社会の変化に柔軟に対応できる生徒を育成する。</p> <p>②各教科における ICT の有効活用をさらに推進し、授業改善を通じて生徒の理解度を高め、デジタル社会にふさわしい情報活用能力を養う。</p>	<p>①デジタルツールを効果的に授業に取り入れ、生徒の習熟度や学習状況に応じたきめ細かい指導・支援を行う。</p> <p>②教科内・教科間での実践事例の共有を行い、学校全体で ICT 活用スキルの向上と指導法の共通理解を図る。</p> <p>③生徒会活動や学校行事において、生徒が主体的に取り組む場面を設け、協働して課題を解決する力を育む。</p>	<p>①各教科等において ICT を効果的に活用した指導案の作成や、授業実践が計画的に行われたか。</p> <p>②生徒の状況に応じた教材の工夫やフィードバックを行い、学習への意欲や満足度を向上させることができたか。</p> <p>③研修会等を通じて、ICT 利活用に関する情報の共有や、教員間の相互支援が円滑に行われたか。</p>					
2 生徒指導・支援	<p>①豊かな人間性と社会性、及びコミュニケーション能力の育成に向けた指導を推進する。</p> <p>②全ての生徒の学校生活がより良いものとなるよう、教育相談及び支援教育体制を充実させ、一人ひとりに対し丁寧な対応を行う。</p>	<p>①互いを尊重しながら自分の考えをわかりやすく伝え、相手の話を最後まで聴くことができる生徒を育てる。</p> <p>①部活動への参加率向上に向けたさらなる魅力化を図り、ソーシャル・スキルの定着を日常のあらゆる場面で促す指導を継続する。</p> <p>②全ての生徒が、困ったときに安心して相談できる窓口と雰囲気を整え、一人ひとりの実態に応じた支援を計画的に行う。</p>	<p>①支援が必要な生徒について、学年会や校内委員会で共有し、支援計画を作成する。</p> <p>①部活動における様々な指導により、教育的効果を上げ、引き続き活性化に向け取り組む。実施にあたり、学校全体で組織的に部活動を支え、継続的な体制づくりを進める。</p> <p>②気になる生徒については、生徒指導担当や養護教諭と情報共有し、ケース会議などで対応を検討する。</p>	<p>①複数の教員で共通の生徒について話し合い、場面ごとの様子から成長や課題を共有できたか。</p> <p>①部活動への参加生徒が増加したか。部員へのアンケートで、肯定的な回答を 75% 以上得られたか。</p> <p>②個別支援を行った生徒について、学習状況や出席状況を複数の教員で共有し、支援の効果を振り返ることができたか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<p>①地域や社会の発展を担う職業人に求められる能力や態度を育成するとともに、自らの可能性への気付きを促すキャリア教育を効果的に実施する。</p> <p>②生徒が望む進路の実現を支援するため、それぞれに対しきめ細かな進路指導を進める。</p>	<p>①学年段階ごとの目標を明確にし、3年間を見通してキャリア教育を実践できる体制を再構築する。</p> <p>②就職・進学それぞれの希望に応じ、ミスマッチを防ぐための個別指導と迅速な情報提供を行う。</p>	<p>①外部講師や企業と連携したガイダンス、就業体験、出前授業を各学年の発達段階に合わせて計画・実施する。</p> <p>②就職、進学ともに丁寧な指導を行い、情報提供について既存の手法を精査し、効率的な情報管理と提供方法の改善を図る。</p>	<p>①生徒の自己理解・職業理解を深める指導を実践し、キャリア教育に対する生徒・保護者の満足度が70%以上得られたか</p> <p>②生徒・保護者が希望する進路を、全ての卒業生に実現させることができたか。また、進学情報の管理・提供方法について、前年度より改善が図られたか。</p>					
4	地域等との協働	<p>①連携・協働により地域に貢献し愛される学校づくりを進める。また各種の活動を生徒の課題解決能力の伸長や人間的成長に繋げる機会とする。</p> <p>②地域とともにある学校としての認知度を向上させるため、積極的に情報発信を行う。</p>	<p>①大規模災害の発生に備え、引き続き地域の自治体や企業等との連携を強化しながら対応を進める。</p> <p>②本校での学習により身に付けた知識や技能を活用し、地域連携や地域に貢献する活動に取り組む。また、積極的に情報発信を行う。</p>	<p>①地域の防災拠点としての役割を果たすため、藤沢市や地域の自治会等との連携をさらに深めた訓練を検討するなど、地域貢献に向けた取り組みを強化する。</p> <p>②地域の各種のイベント等に積極的に参加し、地域貢献を目指す。また、HPやSNS等を活用しスピーディな情報発信を行う。</p>	<p>①防災に関連した点検を行い、課題を改善できたか。引き続き地域と連携した防災訓練を効果的に実施できたか。</p> <p>②イベント等への来場者や関係者から評価を得ることはできたか。HPやSNSの閲覧数や更新回数を増加させられたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>①安全安心に活動できる教育環境を整備するため、施設設備の充実、事故や災害への対策を進める。</p> <p>②学校運営の組織的な改善や事故・不祥事の発生防止に取り組み、社会の信頼と期待に応える学校づくりに努める。</p>	<p>①教育活動を安全安心に行うため、引き続き校内環境の整備と改善を進める。</p> <p>②学校運営の組織的な改善を図るとともに、教職員の業務量管理と健康確保を推進し、事故・不祥事の未然防止を通して、社会の信頼と期待に応える学校づくりを進める。</p>	<p>①校内の施設・設備の充実と安全の確保、オフィス改善後の校内美化に係る活動に取り組む。</p> <p>②グループ業務や会議、行事等の見直しにより、業務の効率化と組織的な学校運営を進める。</p> <p>②勤務時間管理の徹底や部活動の適正化、不祥事防止研修を通じて、職員の負担軽減と健康確保を図る。</p>	<p>①施設設備の点検・整備や破損箇所及び危険箇所の改善ができたか。校内美化や廃棄物の適切な処理を推進できたか。</p> <p>②業務改善が進み、職員の負担軽減と働きやすさが向上したか。</p> <p>②服務規律と健康管理への意識が高まり、事故・不祥事の未然防止につながっているか。</p>					